

# ゴケグモにご注意！

セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモが横浜市内でも発見されています

セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモは、基本的に攻撃性はありませんが毒を持っており、外来生物法に基づく特定外来生物に指定されています。

貨物やコンテナ、建築資材、自動車等に付着して運ばれた結果、生息が拡大したと考えられ、既に国内のほとんどの地域で確認されています。

横浜市でも、港湾地域を中心に確認されています。

ゴケグモを見つけたら・・・？

**絶対に素手で触らないこと！**

**駆除をする場合には、靴で踏み潰すか、殺虫剤（ピレスロイド系）を使用すること！**



**セアカゴケグモ(メス)**

原産地：オーストラリア

成熟したメスは全体的が光沢のある黒色で、腹部背面によく目立つ赤色の模様。

体長は約 10mm 程度で、脚を広げると約 30mm 程度。



**ハイイロゴケグモ(メス)**

(左：背面、右：腹面)

原産地：亜熱帯地域

色彩はさまざまで、腹部背面が真黒のものや、茶色や灰色を基調とするものなど、変異が多い。腹面に赤色の斑紋がある。

体長は約 10mm 程度で、脚を広げると約 30mm 程度。

## <特徴>

- 毒を持っているのはメスだけです。
- ゴケグモには攻撃性はありませんが、触ると咬まれることがあります。

## <生息場所>

- 日当たりの良い暖かい場所で、地面や人工物のあらゆる窪みや穴、裏側、隙間に営巣します。  
(例：プランターの底、室外機の裏、ベンチの裏など)。

**屋外での作業時には咬まれないように軍手などを着用しましょう**